

# 平成27年度 財政状況のあらまし

市の歳入歳出予算の執行状況、財産、地方債の現在高などを市民の皆さんへ報告するため、地方自治法および市条例に基づき、毎年2回、財政状況を公表しています。今回は、平成27年度(27年4月～28年3月)の決算状況をお知らせします。決算は、地方自治法に基づき、監査委員の決算審査意見書を付して市議会へ提出し、9月の市議会で審議されます。



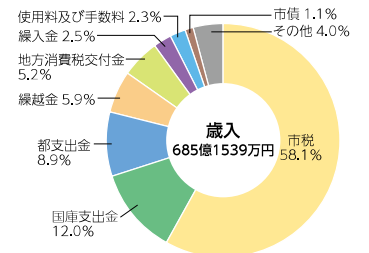
平成27年度は第五期長期計画の4年目にあたります。「一人ひとりを大切に 平和をつなぎ 確かな未来を拓く予算」と位置付け、平成28年度から始まる第五期長期計画・調整計画の策定、武蔵境駅前北口広場の整備、新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設事業、保育園待機児童対策、生活困窮者自立支援事業、下水道の整備などを進めてまいりました。

世界的な経済不安、全国的な人口減少問題など、本市を取り巻く局面は予断を許さない状況です。切れ目のない行政サービスの提供や市民施設と都市基盤の再構築などの着実な実現に向けて、限られた財源を有効活用し、引き続き効率的・効果的な行政運営を進めてまいります。

## 平成27年度一般会計の歳入・歳出決算の状況

平成27年度の一般会計は、当初予算628億7800万円から補正などを経て、最終予算額は673億6963万円になりました。下記の決算の結果、歳入歳出差引額から27年度への繰越事業にかかる財源を除いた実質収支(翌年度への繰越金)は29億1130万円となりました。

**歳入** 個人市民税の増、法人市民税の増により、市税全体で前年度比2.9%の増となりました。また地方消費税交付金、都支出金などの増により、歳入総額では前年度比27億433万円、4.1%の増となりました。

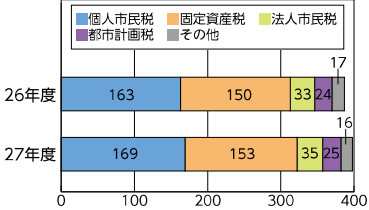


(単位:万円)

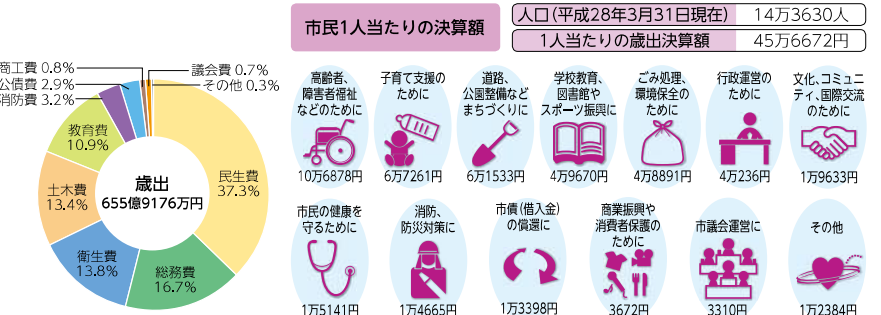
歳入	27年度	26年度	前年度比増減額
市税	398億2874	386億9547	11億3327
国庫支出金	82億2833	85億727	△2億7894
都支出金	60億9891	57億8898	3億993
繰越金	40億3124	24億8900	15億4224
地方消費税交付金	35億7406	21億3513	14億3893
繰入金	17億1862	30億1816	△12億9954
使用料及び手数料	15億7160	15億104	7056
市債	7億4600	11億1140	△3億6540
その他	27億1789	25億6462	1億5327
計	685億1539	658億1107	27億432

### 市税の内訳

(単位:億円)



**歳出** 目的別分類で見ると、教育費の減はあるものの、文化会館改修工事による総務費の増、新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設事業による衛生費の増となりました。性質別分類では、公債費などの減はあるものの、扶助費、投資的経費などが増となり、歳出総額で前年度比6.2%の増となりました。



(単位:万円)

目的別経費	27年度(前年度比増減額)	26年度
民生費	244億3873 (7億776)	237億3097
総務費	109億6283 (14億730)	95億5553
衛生費	90億7596 (23億1469)	67億6127
土木費	87億7569 (1億5202)	86億2367
教育費	71億3416 (△3億8556)	75億1972
消防費	21億640 (482)	21億158
公債費	19億2434 (△5億2523)	24億4957
商工費	5億2740 (9862)	4億2878
議会費	4億7536 (3823)	4億3713
その他	1億7089 (△7)	1億7161
計	655億9176 (38億1193)	617億7983

(単位:万円)

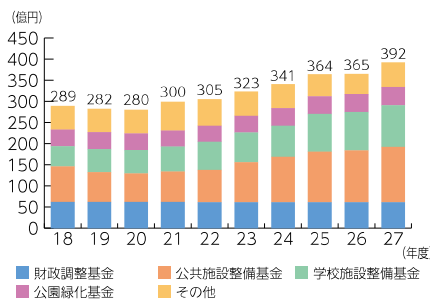
性質別経費	27年度(前年度比増減額)	26年度
人件費	94億268 (3億4040)	90億6228
物件費	135億9506 (2億3438)	133億6068
補助費等	60億5972 (△1億6069)	62億2041
投資的経費	106億8907 (25億4968)	81億3939
維持補修費	5億7862 (5017)	5億2845
繰入金	51億1126 (△25億4968)	51億9415
公債費	19億2434 (△5億2523)	24億4957
扶助費	137億5603 (11億6581)	125億9022
貸付金、投資及び出資金、積立金	44億7498 (2億4030)	42億3468
計	655億9176 (38億1193)	617億7983

## 市有財産の現在高

土地(庁舎、学校など)	60万2237m <sup>2</sup>
建物(庁舎、学校など)	32万8534m <sup>2</sup>
有価証券(株券、出資証券)	4155万円
物品(取得価格50万円以上)	車両 118台 備品 659点 立木 2189本
プール施設	19カ所
防火水槽	273カ所
公共下水道	25万5455m

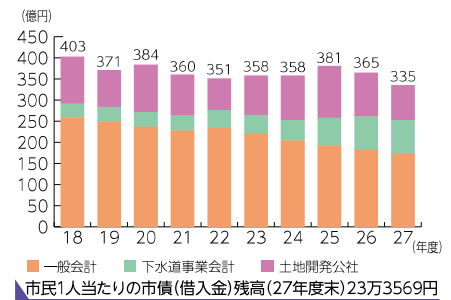
市の下半期の財政事情や決算状況に関する資料は、随時市のホームページまたは市政資料コーナーで公表しています(決算書、決算参考資料、決算付属資料、実質収支に関する調査、財産に関する調査、年次財務報告書、決算カードなど)。

## 基金残高の推移



市民1人当たりの基金(貯金)残高(27年度末) 27万2903円  
※基金(市の貯金) 公共施設や公園の整備・更新などの財源として活用するため、公共施設整備基金や公園緑化基金などの積み立てや取り崩しを行っています。

## 借入金残高の推移



※市債(借入金) 道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借り入れ、毎年公債費として返済をしています。多額の支出による財政負担を年度間で平準化すること、将来の市民にも公平に費用を負担していただくための制度です。

特集

この特集に関するお問い合わせは、財政課 ☎60-1803へ

## 平成27年度に実施した主な事業

第五期長期計画に基づき平成27年度に実施した主な事業は以下のとおりです。計画の施策の体系に沿って記載しています。

### I 健康・福祉

- 介護保険制度改正に伴う新たな地域支援事業への対応
- 地域リハビリテーション推進事業
- 相談支援専門員ガイドライン作成
- 認知症高齢者支援事業
- 放課後等デイサービスの拡充
- 生活困窮者自立支援事業
- 休日診療の充実
  - 予防接種事業
- 母子保健事業
  - がん検診等事業
- 障害者の外出支援
  - 看護と介護の連携強化事業
- ケアリンピック武蔵野の開催



ケアリンピック武蔵野

### II 文化・市民生活

- コミュニティセンターの管理運営およびコミュニティ活動
- コミュニティセンターの利用促進
- 平和啓発事業
- 市民文化会館改修
- 文化財保護普及事業
- 中島飛行機武蔵製作所関連資料調査
- 土曜学校事業
- 図書館資料収集・保存
- ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイスの管理運営
- 東京オリンピック・パラリンピック等国際大会関連事業
- 認定農業者経営改善支援補助事業
- Musashinoごちそうフェスタ
- 友好都市アンテナショップ麦わら帽子の運営
- 観光振興事業
- 元気だせ武蔵野商品券発行事業
- 公衆無線LAN環境整備事業
- 海外との相互交流事業
- 建築物耐震性相談事業
- 耐震診断・改修助成事業
- 消防団装備品の充実
- 地域の防災力の向上
- 災害時における飲料水の確保



スポーツイベントカメラ

- 仙川水辺環境整備事業
- 小規模事業者に対する事業系ごみの排出指導事業
- ごみ組成分析調査
- 新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設事業
- 廃熱エネルギー需給最適化調査検討事業

### V 都市基盤

- 環境舗装事業
- 武蔵境駅北口第二自転車駐車場再整備
- 井の頭線吉祥寺駅ホームドア設置
- 水の学校関連事業
- 雨水浸透施設など助成事業
- 公共下水道管さよ現況調査・清掃委託
- 雨水貯留浸透施設設置事業
- 女子大通り幹線管さよ更生工事
- 三鷹駅北口街づくりリビジョン(仮称)の検討
- 都市計画道路3・3・23号線事業
- 武蔵境地区区画道路整備事業
- 浄水場・水源施設改良工事
- 配水管網整備推進事業
- 浄水場・水源施設維持更新事業



武蔵境駅北口

### VI 行・財政

- 公共施設等総合管理計画の検討
- 第五期長期計画・調整計画の策定
- 地方版総合戦略の策定

### II 子ども・教育

- 私立幼稚園等助成事業
- 保育の質向上の取り組み
- 保育コンシェルジュの増員
- 認可外保育施設入所児童保育補助金の充実
- 認可保育園の新規開設
- 小規模保育施設の誘致
  - 一時保育事業の拡充
- 子育て支援事業
  - レンタルベビーカー事業
- 子ども家庭支援センター事業
- 市立自然の村の管理運営
- 子ども文化・スポーツ・体験活動事業
- 学校施設整備基本計画(仮称)の検討
- 体力向上・健康づくりの取り組みの充実
- 少人数指導および学習支援教室などの推進
- 小学校外国語指導助手の配置
- 中学校教育用タブレットパソコン導入
- セカンドスクール・プレセカンドスクール
- 教育推進室の運営
  - 個別支援教室の拡充
- 特別支援学級の運営



レンタルベビーカー事業(ベビコ)

### IV 緑・環境

- 緑ボランティア団体事業助成
- 緑の保全サポート制度
- 第5期緑化・環境市民委員会の設置
- 環境基本計画の策定
- 太陽光発電システム設置・改良事業
- 公園等建設事業
- 千川上水整備事業



建設中の新武蔵野クリーンセンター(仮称)

### 財政指標

	27年度	26年度	25年度
財政力指数(3年平均)	1.434	1.412	1.410
経常収支比率(%)	80.8	84.7	87.0
公債費負担比率(%)	3.9	5.0	5.3

- 1) 財政力指数: 財政基盤の強さや余裕を示す指標です。指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い団体であり、1を超えている自治体は普通交付税の交付対象外です。
- 2) 経常収支比率: 財政構造の弾力性を示します。毎年経常的に発生する人件費、扶助費、公債費などの義務的経費に対し、市税などの一般財源がどのくらい使われているかを表します。90%を超えると財政が硬直化し、新たな行政サービスへの対応が困難になるとされています。
- 3) 公債費負担比率: 一般財源総額のうち市債の返済に充てられた割合を示すもので、15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。

### 特別会計

特別会計とは特定の歳入を特定の歳出に充てて経理する事業です。(単位:万円)

特別会計	歳入	歳出	差引額
下水道事業会計	32億1220	31億3869	7351
国民健康保険事業会計	151億5149	149億9023	1億6126
後期高齢者医療会計	32億5846	32億4889	957
介護保険事業会計	106億8328	104億3829	2億4499
計	323億543	318億1610	4億8933

### 水道事業会計

水道事業は地方公営企業として位置付けられ、独立採算制となっています。

経理は、損益に関わる活動を損益取引(収益的収支)、資本の増減に関わる活動を資本取引(資本的収支)として明確に分けています。(単位:万円)

水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的収支	37億6920	34億1869	3億5051
資本的収支	1億498	9億2540	△8億042

\*資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整並びに建設改良積立金で補填しました。

## スポーツ

### 市民体育祭

市内在住・在勤・在学の方/申・問各申込期間に直接体育協会☎55-4119へ。

種目	日時・場所	対象	費用(円)	申
① はげつり	9/4(日)午前5時45分市役所発 千葉県木更津市潮見(運河周辺)	高校生以上/40名(申込員)	1500	8/20 ~25
② インディア アカ	9/18(日)午前9時/総合体育館 サブアリーナ	中学生以上/一般女子の部 (4人制)/混合の部(コート 内男子2名以内、女子3名以内 の4人制)	80	8/17 ~20
③ バレー ボール	9/11(日)午前9時/総合体育 館メイン・サブアリー ナ/主催会議:9/6 (火)午後7時、総合体 育館視聴覚室	6人制男女・ソフトバレー ボール4人制	6人制:180 ソフトバレー ボール:100	8/17 ~9/2
	9/19(祝)	9人制男女/同一種目では1 団体2チームまでとする	180	
④ ソフト テニス	9/4(日)午前9時/庭球場 予備日10/2(日)	高校生 一般・シニア	10 500	8/17 ~25
⑤		中学生は市報12月1日号で募集します		

### ユニバーサルスポーツ教室 ノルディックウォーキング

9月25日(日)午前10時~11時30分/陸上競技場/15歳以上の自力歩行ができる方(中学生は除く)/25名(超えた場合抽選)/障害のある方もない方も一緒に2本のポールを使って歩行を補助しながら行うウォーキング/100円/申・問8月31日(必着)までにハガキ・ファクス(3頁の申込要領参照し、年齢、生年月日、障害がある方は障害名・等級、介助者の有無(必要な方は同伴)、在勤・在学者は勤務先・学校名も明記)または所定の申込用紙(総合体育館で配布)で同館☎56-2200、FAX51-5493へ。<http://www.musashino.or.jp/>から申込可。

### 子育て支援スポーツ教室 シェイプウォーキング

9月29日~11月24日の木曜(11月3日を除く)全8回/午前10時~11時30分/西部コミセン/市内在住で2歳以上の未就学児を持つ母親/30名(超えた場合抽選)/100円(8回分)/託児:20名/申・問8月31日(必着)までにハガキ・ファクス(3頁の申込要領参照し、性別、生年月日、年齢、託児希望は子どもの名前、生年月日、性別も明記)または所定の申込用紙(総合体育館で配布)で同館☎56-2200、FAX51-5493へ。<http://www.musashino.or.jp/>から申込可。



### 親子向けスポーツ教室「産後ヨガ」

9月28日~11月16日の水曜(全8回)/午後1時30分~2時30分/総合体育館柔道場/生後2カ月~1歳未満の子と母親/20名(超えた場合抽選)/託児:参加者以外の未就学児(生後5カ月以上)6名(1回750円)/4000円/申・問8月31日(必着)までにファクス(3頁の申込要領参照し、親子の生年月日、在勤者は勤務先、託児希望は子の名前、生年月日も明記)または所定の申込用紙(総合体育館で配布)で同館☎56-2200、FAX51-5493へ。<http://www.musashino.or.jp/>から申込可。



### スポーツ関連のお知らせ

#### ○未就学児(生後5カ月以上)の一時保育(9月)

火~金曜(2・7日・9日・14日・15日・21日・22日を除く)/午前9時~午後1時/1時間(500円)以上30分(250円)単位で受付/総合体育館和室研修室/10名(申込順)/体育施設利用者、スポーツ教室参加者に限る/申・問希望日の2週間~2日前午後4時までに直接同館☎56-2200へ(スポーツ教室の応募状況により、事前に定員に達する場合あり)